

2026年10月28日

日本資産運用基盤株式会社

T & D フィナンシャル生命保険株式会社

ゴールベース型資産運用を進化させる生命保険オプションの提供

に向けた準備を開始

～地域銀行等への導入を推進～

日本資産運用基盤株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大原 啓一、以下「JAMP」）とT & D フィナンシャル生命保険株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森中 哉也、以下「T & D フィナンシャル生命」）は、JAMPが展開しているゴールベース型資産運用ビジネス支援サービス「GBASs（ジーバス）」に付加するサービスとして、資産形成途中のお客さまに万一のことがあった時に目標金額（ゴール）が達成できないリスクに備える生命保険商品を開発し、提供開始に向けた準備を進めています。本商品について、今後、地域銀行等への導入を推進します。

T & D フィナンシャル生命が設計・提供する本商品は、JAMPが提供するゴールベース型資産運用ビジネス支援サービス「GBASs（ジーバス）」の「進化」に向けた重要なピースであり、資産運用と生命保険の垣根を取り払い、お客さまとご家族の「将来に備える」という、本来のゴールベース型資産運用の実現につなげます。両社は、資産運用と保障を一体的に提供する新たな顧客体験の実現に向け、連携を進めてまいります。

近年、お客さまのライフプランに基づき将来の目標金額（ゴール）を起点として資産運用を行う「ゴールベース型資産運用」の普及が進んでいます。JAMPが提供するゴールベース型資産運用ビジネス支援サービス「GBASs（ジーバス）」は、お客さま一人ひとりの目標やライフイベントを踏まえて資産運用プランを設計し、継続的にフォローを行う点に特徴があります。

一方で、資産形成の途中にお客さまがお亡くなりになったり、不慮の事故で所定の高度障害状態になったりするなど、万一の事態が生じると、当初設定した目標金額（ゴール）を達成できなくなるリスクが生じます。このような事態は、お客さまだけでなくご家族の生活設

計にも影響を及ぼす可能性があり、資産運用だけでは備えることが難しい課題です。こうした課題に対し、本取組みは、資産運用と保険を組み合わせることで、資産形成の継続性を補完し、お客さまとご家族の生活設計を支える仕組みを提供するものです。

本商品の概要

本商品は、お客さまに万一のことが生じた場合のゴールベース型資産運用における目標金額（ゴール）未達リスクに備え、保険金により目標金額（ゴール）の達成を支援することを目的として設計された生命保険商品です。

※本商品による保障は、お客さまに万一のことが生じた場合を対象とするものであり、資産運用に伴う価格変動等のリスクや運用成果を保障するものではありません。

本商品は、JAMPを保険契約者とする団体保険を活用し、資産形成の途中においてお客さまに万一のことが生じた際、あらかじめ設定した目標金額（ゴール）と想定される運用資産額との差額を保障する仕組みです。将来の運用成果を踏まえ、不足すると見込まれる部分のみを保障することで、合理的な保障を実現しています。これにより、お客さまのゴールの実現を支援するとともに、長期的な資産形成の継続を後押しします。

本商品の主な内容

加入対象者	GBASsを活用したゴールベース型資産運用サービスを利用する方
保険商品名	無配当団体定期保険
引受保険会社	T & D フィナンシャル生命保険
支払事由	お亡くなりになった時 所定の高度障害状態になった時
保険金額	想定される運用資産額と目標金額の差額が保険金額となり、毎年遞減していきます。
保険料払込方法	クレジットカード払 口座振替
仕組図	The diagram illustrates the insurance mechanism. It shows a staircase representing '投資元本' (Investment Principal) and a blue line representing '想定運用資産額' (Assumed Investment Asset Amount). The difference between the target 'ゴールの目標金額' (Goal Target Amount) and the assumed asset amount is the '保険金額' (Insurance Amount), which decreases over time. The process starts with '加入' (Joining), followed by '更新' (Renewal) and '更新 (1年ごと)' (Renewal (once a year)), and ends with '満了' (Maturity).

本商品は、JAMPが提供するゴールベース型資産運用ビジネス支援サービス「GBASs（ジーバス）」を基盤として金融機関等が展開するゴールベース型資産運用サービスの中で活用されることを想定しています。

「GBASs（ジーバス）」においては、お客さまごとに設定された複数のゴールに対して資産運用プランを設計し、その後も継続的なフォローを行います。

なお、本取組みにおいては、株式会社QUICKが提供する投資一任フロントソリューションを活用し、既存の投資一任サービスの枠組みと連続性を持たせた形で、当該プラットフォーム上におけるサービス提供を想定しています。

この枠組みの中で本商品を組み合わせることにより、資産運用のみでは対応が難しいリスクに対して保険による補完が可能となり、より安定的な資産形成の支援につなげることができます。

JAMPが提供するGBASsについて

本サービスは、主に個人のお客さまを対象として投資一任運用ビジネスを行う金融機関向けのゴールベース型資産運用ビジネス支援サービスです。プラットフォーム金融機関がお客さまとの間で投資一任契約を締結し、提携金融機関等がアドバイザー機関として、お客さまに対してゴールベースアプローチに基づく資産運用プランのアドバイス並びに継続的なフォローアップを行います。

本サービスにおいて、お客さまはアドバイザーに相談しながら、ライフプランに応じた複数の運用目標を設定することができ、それぞれの目標に対する資産運用プランを専用ツールにて設計します。プラットフォーム金融機関及びその提携金融機関等は、本サービスを通じて将来のゴールを起点とする資産運用プランを提案し、当プランの達成確率の推移などをもとに継続的にフォローアップを行うことにより、お客さま一人ひとりに寄り添った長期的な資産形成をサポートします。

URL：<https://www.jamplatform.com/service/gba>

日本資産運用基盤グループについて

日本資産運用基盤グループ（JAMP）は、日本の金融・資産運用業界に向けたプラットフォームソリューションプロバイダーです。金融機関がそれぞれの強みを活かし、より創造性豊かな金融・資産運用ビジネスに挑戦できる世界の実現を目指し、資産運用会社、証券会社、信託銀行、銀行、地域金融機関、IFA等に対して、事業の成長を支える「基盤」ソリューションを設計・提供しています。

主なサービスには、ゴールベース型資産運用ビジネス支援サービス「GBASs（ジーバス）」、日本版ファンド・マネジメント・カンパニー（ManCo）機能を活用した投資信託・ETF・PEITホワイトレーベルサービスなどがあります。

JAMPIは、お客さまである金融・資産運用事業者の成功を支えるプラットフォームとして、次世代金融への伴走者であり続けます。

T & D フィナンシャル生命保険株式会社について

T & D フィナンシャル生命保険は、T & D 保険グループにおける生命保険 3 社のうちの 1 社であり、乗合代理店チャネルを通じた生命保険販売に特化した生命保険会社です。乗合代理店市場でのプレゼンスを拡大することで、業績の拡大を目指しています。

会社概要

会社名：日本資産運用基盤株式会社（JAMP）

英文社名：JAMP Corporation

代表者：代表取締役社長 大原啓一

設 立：2019年 1月11日（創業：2018年 5月28日）

所在地：東京都千代田区神田錦町 3-17-1 廣瀬ビル 4 階

URL：<https://www.jamplatform.com/>

会社名：T & D フィナンシャル生命保険株式会社

代表者：代表取締役社長 森中哉也

設 立：1947年 7月14日

本店所在地：東京都港区芝浦 1-1-1

URL：<https://www.tdf-life.co.jp>

<問い合わせ窓口>

JAMP フィナンシャル・ソリューションズ株式会社 金融機関コンサルティング部

Mail：bizrelation@jamplatform.com

電話番号：050-1871-1531

金融機関・事業者の皆さま向け

[「GBASs（ジーバス）」の導入検討資料のお申し込み](#)

T & D フィナンシャル生命保険株式会社 企画部広報課

Mail：koho@tdf-life.co.jp

電話番号：03-6745-6808